とします かん つうしん

４月号

４月号のテーマは「保育園・幼稚園・学校・先生」です。４月は新学期、入園、入学の季節です。
学校や幼稚園での新しい生活が始まります。わくわくどきどき・・・でも楽しみですね。

「おおきくなるっていうことは」　年少向け

中川ひろたか／文　村上康成／絵
童心社

おおきくなるっていうことは「ようふくがちいさくなるってこと」「あたらしいはがはえてくるってこと」「みずにかおをながくつけられるってこと」・・・いうように、くり返しの分かりやすい言葉で伝えています。
いろいろなことができるようになり、考えるようになり、体の成長だけでなく心も大人になるんだね・・・ということを。

「ぐるんぱのようちえん」　年中向け

西内みなみ／さく　堀内誠／え
福音館書店

ずっとひとりぼっちでくらしてきた大きいぞうのぐるんぱ。いつもぶらぶら、ときどきめそめそしているので、働きに出ることに。どこで働いても、ぐるんぱの作るものは人間には大きすぎて失敗ばかり。そこも追い出されてしまいます。しょんぼりしていたぐるんぱですが、子どもたちに出会い、遊んでいるととてもすてきなことが・・・

「いちねんせい」　年長向け

谷川俊太郎／詩　和田誠／絵
小学館

はじめての学校、先生やともだち、勉強など、どきどき、わくわくする言葉や気持ちが谷川俊太郎さんの詩と和田誠さんの絵で描かれています。
言葉遊びの詩やナンセンスな詩、わくわくする詩などなど・・・。
新一年生の期待や不安、感動が生き生きとあらわれています。
一年生を過ぎてしまっても、一年生だったころを思い出せるかもしれませんね。

取手図書館 74-8361　　ふじしろ図書館 70-8181　　戸頭公民館図書室 78-3090

２０１５．４